

100年の色気 ヴィンテージウッドの世界

古材 LOVE

パネルスキン
ダグラスファー

100年前の製材技術で切り出されたカットの痕があちこちに残り、独特の味わいを生んでいる。壁や天井などに最適な頑丈さも魅力。



アンティーク・フローリング

小さなひび割れ、釘穴、部分的に割れた節目など、木材がかつて過ごした生活の息吹が感じられるフローリング用木材。



ヘリテージ・フローリング

荒々しいノコギリの痕と、そこに長年の風雨によって育まれた独特の黒ツヤを活かした、自然の生んだデザインが楽しめる逸品。



バーンボード

農家の納屋の壁材などに使われていた古材。防腐剤などが使われてないので、自然の風化の味わいが刻まれた豊かな表情に注目。



バーンボードレッド

かつて赤いペイントが施された農家の納屋の壁材。風雨にさらされながらも、わずかに残った塗料の痕が、独特の味わいを生む。



バーンボードホワイト

こちらは白いペイントが施された納屋の壁材。ペイントごと風化したので、くたびれた塗料のハゲ具合などが面白い!



ハンドヒューン

手斧で削り加工された、建物の梁を再利用した古材。手斧の痕が活かされ、開拓時代の雰囲気感が漂ってくるワイルドな古材。



アーミッシュの人々の手で、丁寧に解体される古い建物。建物が過ぎた年月への敬意と感謝と共に、解体された建材は新たに生まれ変わっていく。最近ではカフェやショップなどのリメイク材料としても人気。知る人ぞ知る効き目の高いエレメントである。

アーミッシュの手からつなぐストーリー

アメリカやカナダで、近代文明と一線を画して生活を送る人々、アーミッシュ。映画「刑事ジョン・ブック/目撃者」でもなじみ深い彼らの長い歴史に根付いた、木の家生活の一端にでも触れてみたい……そんな夢を叶えてくれるのが、彼らの元から送られてくる古材(ヴィンテージウッド)の数々だ。

カナダの厳しい気候の中で、100年以上も耐えてきた納屋や家屋。そこに使われている木材の数々は、魂がこもっているかのような風格を漂わせるものばかりだ。それらがアーミッシュの人々の手で丁寧に取り出され、その味わいを保ったまま建材として再加工されていくのだ。

古材ならではの当時のノコギリや手斧の痕、自然な風化やペイントの痕跡など、古材が見つめてきた100年分の人々の暮らしの息吹……それを身近に感じながら送る木の家の暮らしは、ひと味ちがうものになるはずだ。

◎ 小山製材木材 ☎ 0285-22-0022 <http://www.oyamalumber.com>

03 VINTAGE WOOD